

タワーレコード フリーマガジン『intoxicate』企画制作イベント第16弾
intoxicate_16 ~ OUR MUSIC of GODARD ~
JLG/音楽史 ~ 初めて演奏されるゴダール ~
2005年11月7日(月)開催決定!

株式会社NMNLは、2005年11月7日(月)に、タワーレコードで配布しているフリーマガジン『intoxicate(イントキシケイト)』¹の企画制作イベント第16弾「intoxicate_16 ~ OUR MUSIC of GODARD ~」²を東京オペラシティ・リサイタルホール(東京都新宿区)にて開催いたします。

第16回目を迎える今回の「intoxicate」は、ジャン＝リュック・ゴダールの待望の新作『アワーミュージック』³の公開を記念して、音楽家・文筆家として今最も注目を集める鬼才、**菊地成孔**プロデュースにより、音楽という観点からゴダール映画の魅力に迫ります。ゴダール・ファンとしても知られる菊地成孔が批評家の**小沼純一**を迎え、ゴダールの映画で使われている音楽の魅力について語ります。さらに、普段は生で演奏される機会のあまりない、このような映画で使用される音楽を、優れた音響を誇る東京オペラシティ・リサイタルホールにて、この日だけのスペシャル・アンサンブルによる室内楽演奏でお楽しみいただきます。

イベント詳細

名称：intoxicate_16 ~ OUR MUSIC of GODARD ~

日時：2005年11月7日(月)

18:00 / オープン 19:00 / スタート

場所：東京オペラシティ リサイタルホール(東京都新宿区西新宿3丁目20-2)

出演：菊地成孔(プロデュース/音楽家・文筆家) プロフィールは別紙をご参照下さい。

小沼純一(トーク/批評家・早稲田大学助教授)

スペシャル・アンサンブル

チケット：¥4,500(税込) 250名様限定になります。

チケット取り扱い：東京オペラシティチケットセンター(TEL:03-5353-9999)

お問合せ：東京オペラシティ リサイタルホール(TEL:03-5353-9999)

主催/企画制作：株式会社NMNL・intoxicate

協力：株式会社プレノンアッシュ

会場協力：東京オペラシティ

『intoxicate』特設サイト：<http://intoxicate.jp/>

お問合せ

タワーレコード株式会社 経営企画室 コーポレートコミュニケーション 広報担当：真野

TEL:03-3496-5009 FAX:03-3496-5727 E-mail:press@tower.co.jp

〒150-0041 東京都渋谷区神南1-21-1 日本生命渋谷ビル9F

注釈解説

1 フリーマガジン『intoxicate(イントキシケイト)』

現代音楽・クラシックを紹介するフリーマガジン。2004年8月に創刊51号を期に『musée(ミュゼ)』より『intoxicate』に誌名変更し、リニューアル。隔月(偶数月20日)刊。当初から国内では紹介される機会のなかった分野の音楽情報を掲載し、若い評論家、若いリスナーから熱烈な支持を受け、今日に至る。現在では音楽以外の情報(映画、本、伝統芸能など)に加え、ユニークな連載記事(俵孝太郎の“クラシックな人々”、“四コマの鉄人 人コマゴマ”など)を掲載するなど、単なる情報誌という枠を超えて、読み物として楽しむ読者も多い。音楽を基本テーマとして、様々な話題を取り上げるという編集方針により、世代を超えた読者にアプローチしている。1999年にはECMというレーベルの30周年にあわせて、独自のイベントを企画、話題となりライブ・イベント『intoxicate』開催へと続く。

2 ライブ・イベント「intoxicate(イントキシケイト)」

イベントの総称「intoxicate」は、「...を酔わせる」「...を熱狂させる」という意味を持つ。タワーレコードのフリーマガジン『intoxicate』のコンセプトをそのまま具現化し、2001年12月からスタートしたイベント。イベントに登場するアーティストや音楽についても、『intoxicate』の編集方針に沿って、ジャンルやカテゴリー、有名無名にとらわれず、様々なキャスティング、セレクトを行なう。このイベントを通して、タワーレコードのユーザーに対し、既存の価値観では捉えにくい視点、既存の価値観では生まれにくい好奇心をかき立てる場を提供することにより、更なる音楽への興味・関心を促す。今後も更に発展させた形で年6回、隔月での開催を予定し、20代後半から40代後半をターゲットに、大胆な企画を行なっていく。

3 『アワーミュージック』

ジャン＝リュック・ゴダール監督作品

2004年/フランス=スイス/カラー/スタンダード/ドルビーSR/80分

10月15日(土) シャンテシネにて公開、全国順次ロードショー

10月29日(土) ナビオTOHO プレックス(大阪)、京極弥生座(京都)にて公開

11月13日(日)~17(木) シネモンド(金沢)にて、金沢コミュニティ映画祭で上映

11月26日(土) 名古屋シネマテーク(名古屋)にて公開

その他、シアターキノ(札幌)、シネテリエ天神(福岡)、大分シネマ5(大分)にて順次公開

公式ホームページ <http://www.godard.jp>

アーティストプロフィール

菊地成孔



1963年6月14日、千葉県出身。音楽家、文筆家、音楽講師。アバンギャルド・ジャズからクラブシーンを熱狂させるダンス・ミュージックまでをカバーする鬼才。1984年プロデビュー後、山下洋輔グループなどを経て、「デートコース・ペンタゴン・ロイヤルガーデン」「スパイク・ハッピー」といったプロジェクトを立ち上げるも、2004年にジャズ復帰宣言をし、ソロ・アルバム「デギュスタシオン・ア・ジャズ」、「南米のエリザベス・テイラー」を発表。音楽講師としては私塾「ペンギン音楽大学」を主宰するほか、映画美学校でも教鞭を執り、最近まで東京大学教養学部の非常勤講師を務めるなど話題に。また、驚異的な博識と饒舌な文体で、エッセイストとしても高い評価を受け、音楽雑誌、ファッション雑誌、文芸誌など、多彩な媒体で活躍中。今秋、初の音楽監督となる『大停電の夜に』(アスミック・エース、11月公開)のサントラ盤も発売決定。



『CDは株券ではない』菊地成孔著

2005年8月26日発売

定価1,575円(税込)・240ページ